

女性のがん対策強化事業（案）

働き盛りの女性や子育て世代に多い乳がんや子宮頸がんを早期に発見することにより、がんの死亡率を抑制するとともに、女性の就労、出産、子育てなどの生活の質の向上につなげる。

（1）がん検診・精検受診率向上事業

【概要】

乳がん、子宮頸がん検診 及び 精密検査の受診率向上のために、各市町の受診勧奨方法や受診環境などの実態について調査し、調査結果に基づき、ノウハウを持つ専門事業者による受診率向上のための講習 及び ノウハウ（ナッジ理論等）を活用した個別のコンサルティングを実施する。

- ・講習会の開催
- ・個別相談（6回、全市町対象の予定）
- ・実態調査

（2）子宮頸がん検診を受けやすい環境整備事業

【概要】

子宮頸がん検診を受けやすい環境を作るために、検診車の派遣等による、休日等での検診受診事業を実施する。

- ・検診車派遣委託

（3）正しい知識の普及・啓発事業

【概要】

若年齢層で関心の低い 子宮頸がん（子宮頸がん予防ワクチン含む）の科学的根拠に基づく正しい知識の普及啓発を図るために、子供向けの解説本（漫画本）や保護者向けのリーフレットを作成する。また、女性を対象としたイベント等の機会を活用して、医師等によるセミナー等を実施する。

- ・セミナー講師謝金等
- ・啓発資材作成ワーキング
- ・リーフレット等作成委託
- ・リーフレット等発送費用